

「山・川・海は繋がっている」 ～植樹活動～

赤須賀漁協では「山・川・海」の絆づくりの一環として、毎年2回岐阜県と三重県の山間部で植樹活動をおこなっています。

山から流れ出した栄養分が川を伝って伊勢湾に注ぎこみ、漁場を豊かにしています。川や海で漁業を営んでいる我々が、植樹をおこなうことは、漁場を次世代に残していくことにもつながるのです。

赤須賀の漁師が、親から子、子から孫へと受け継いできた言葉「海や川だけやのうて山にも手え合わせ」を思い起こしながら、一本一本、心を込めておこなっています。



秋の木曾川上流での植樹



春には三重県内でもおこないます